

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和3年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 村山総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	村山市樽石字上宮ノ浦 地内		事業主体	北村山森林組合
整備面積	45.78ha	樹種	スギ	林 齢
				39年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、健全な成長が期待できる。</p>			



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	西川町大字水沢字中峰 地内		事業主体	西村山地方森林組合
整備面積	4.89ha	樹種	スギ	林 齢
				57年生
整備内容	<p>当該箇所は、県内有数の森林資源を有する地域であるが、下刈りや除伐以降の手入れがあまり行われず、長期にわたり放置された林分も見受けられた。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、健全な成長が期待できる。</p>			



整備前



整備後

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和3年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 村山総合支庁

整備区分	里山林整備 【 単木的整備 】				
整備箇所	上山市檜下字柏木 地内			事業主体	山形地方森林組合
整備面積	23.05ha	樹種	アカマツ、ザツ	林齢	61年生
整備内容	当該箇所は、アカマツが主体の林であるが、枯損木の増加により荒廃している。このため、本事業により枯死木の伐倒を行ない、下層植生及び高木性広葉樹の生育を確保することで、荒廃した里山林の健全化が期待できる。				



整備前



整備後

整備区分	里山林整備 【 人と動物との共存林整備 (間伐・下刈) 】				
整備箇所	山形市大字下東山地内			事業主体	山形市
整備面積	1.60ha	樹種	スギ、ザツ	林齢	67~90年生
整備内容	山形市下東山地区では、イノシシ等による田畑への被害対策として平成26年度から里山林整備に着手しており、今年度で里山林整備の計画が完了する。これまでに下刈り、間伐等の森林整備を行い、林内環境を明るくし獣害対策に努めてきた。里山林整備の完了後は、整備した森林の環境維持のため令和8年度までの5年間は地区で刈払い等の維持管理を継続し、農地への獣害防止柵の設置と併せてイノシシ等からの農作物被害の防止に取組んでいく。				



整備前



整備後